



▲寄託されたバイオリンを手にする岡村市長とタケカワユキヒデさん



上 自身の紹介パネルにサインするタケカワユキヒデさん
下 政吉氏の生涯を描いた紙芝居も展示されています

4月15日 バイオリンの里・大府

「大府とバイオリン展」開催

バンド「ゴダイゴ」のメインボーカルとして知られるタケカワユキヒデさんの所蔵するバイオリンが、歴史民俗資料館へ寄託されるにあたり、寄託式と記念展覧会を開催しました。寄託式では、タケカワさんが市長へバイオリンを直接手渡し、大きな拍手が上がりました。展覧会には、タケカワさんが祖父である鈴木バイオリン二代目社長の梅雄氏から譲り受けた思い出のバイオリンのほか、鈴木バイオリンに関するさまざまな資料が並び、初日から多くの来場者でにぎわいました。「大府とバイオリン展」は、6/11(日)まで開かれています。

3月29日 横根立会池公園 オープニングセレモニー

市長と園児らでお祝い

横根立会池公園の完成にあたり、オープニングセレモニーを開催しました。この公園は、洪水調整機能を持つ横根立会池を、治水能力を確保しつつ、親水空間を創出した多目的広場として一新。公園内には、ボール遊びや自転車の練習ができる約200平方メートルの多目的広場と公園外周を周回できる園路があり、多様な目的で利用できる公園です。セレモニーでは、岡村市長とピオーズよこね保育園の代表園児らが、サクラの一種である「陽光」の記念植樹を行いました。



上 伸び伸び遊べる多目的広場
下 エビを放流しました



▲岡村市長とピオーズよこね保育園の園児らによる記念撮影

4月8日 少年少女サッカー教室

一流選手から直接指導

横根多目的グラウンドで、FC刈谷の選手が指導する少年少女サッカー教室を開催し、市内在住の小学生約100人が参加しました。この教室は一流のサッカー選手が講師となり、競技の振興と技術の向上を図り、子どもたちに夢と希望を与えることを目的として開催。FC刈谷の飯塚亮コーチは「サッカーは、ボールを触れば触るほど上手になります。これからもたくさん練習してください」と子どもたちへエールを送りました。



▲選手からシュートの指導を受ける子ども

4月7日 大府北中学校入学式

新制服を身にまとい、入学

令和5年度から市内中学校の制服が一新し、男女共にブレザーでの登校が可能になりました。大府北中学校では、独自のエンブレムが胸に付いたブレザーを身にまとい、入学式に臨む生徒が見られました。このブレザーへの移行は、市制服検討委員会による検討や、保護者や児童生徒による投票などを経て、決まりました。



▲新制服で入学式に臨む大府北中学校の生徒

3月25日 パラ・ミュージックコンサート

音楽を通じた市民交流

東山児童老人福祉センターで、市内の障がい児施設に通園する親子や地域の子ども向けに、パラ・ミュージックコンサートを開催しました。このコンサートは、包括的な居場所づくりや障がいのある子どもとの親同士の交流促進を目的に開催。第1部では特定非営利活動法人みらいっこによる音楽体験、第2部ではNPO法人響愛学園パラ・アーティスト・マネジメント協会所属アーティストによるバイオリンやピアノの演奏が行われました。



▲碓大知さん(ピアノ)と近藤楓佳さん(バイオリン)

3月22日 すわるアートコンテスト

ユニークな作品をお披露目

人間環境大学大府キャンパスの東側の鞍流瀬川緑道で、座ることができるアート作品「すわるアート」をお披露目しました。これは、市の特徴や風景を連想させ、思わず写真が撮りたくなるものをコンセプトに、市がデザインを募集したものの。審査の上、デザイナーの本田耕さんによる対面で会話ができるようにと制作した作品と、名古屋造形大学の学生らによるブドウをモチーフにした作品を優秀作品として決定しました。



▲名古屋造形大学の学生と岡村市長らの記念撮影



#大府中学校 #桜並木



#吉田小学校 #光条と桜



#桃山公園風車モニュメントと桜のコラボ



#川池公園 #バスケットゴールがある公園



#白は池 #夕方の大府PA



#石ヶ瀬川緑道桜並木 #夜にはライトアップも

大府のいいところを発見したら、「#ファインダー越しの大府の世界」でどんどん投稿してね！

健康都市おおぶの魅力をたっぷり発信中♡



市公式インスタグラム

アカウント名
obu_city_official



Please Follow me!